

平成25年度南部箕蚊屋広域連合決算の概要

平成26年8月22日の定例議会で認定されました。

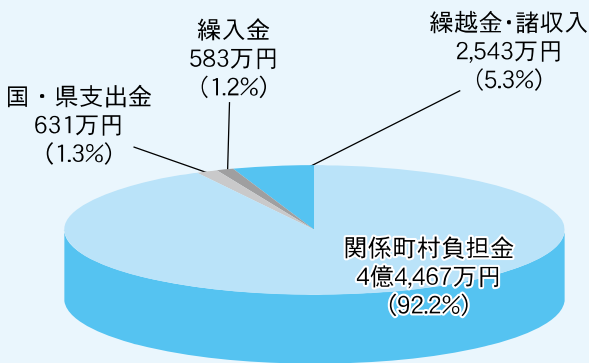
一般会計決算

歳入は4億8,224万円、歳出は4億7,960万円となり、昨年度と比べ、歳入は640万円（1.3%）の増加、歳出は632万円（1.3%）の増加となりました。歳入決算額から歳出決算額を差し引いた264万円を翌年度に繰り越しました。

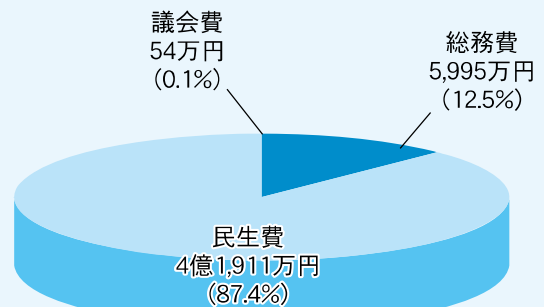
歳出の主なものは介護保険特別会計への給付費等繰出金、介護保険システム及び機器等の保守委託料、町村派遣職員給与等負担金です。

また、平成25年度は定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の開設のための補助金を交付したため、民生費が増加しました。

■歳入 4億8,224万円



■歳出 4億7,960万円



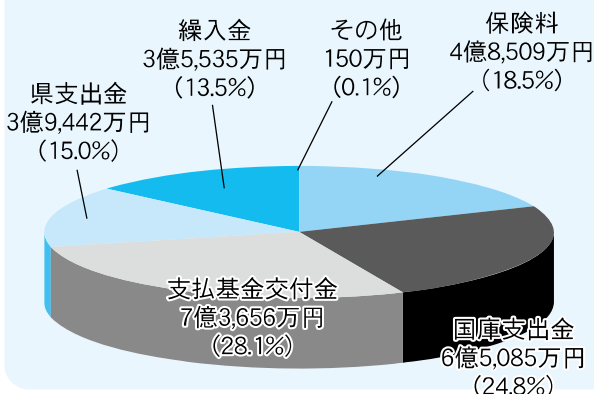
介護保険事業特別会計決算

歳入は26億2,377万円、歳出は25億7,540万円となり、昨年度と比べ、歳入は3,985万円（1.5%）の減少、歳出は8,722万円（3.3%）減少しました。歳入決算額から歳出決算額を差し引いた4,837万円を翌年度に繰り越しました。

歳入では、65歳以上の被保険者が増加したことにより介護保険料が増加しました。また、介護保険サービス費用にかかる国の負担分である国庫支出金も増加しました。

歳出では、介護保険サービスの費用である保険給付費が昨年度に比べ2,769万円（1.1%）減少しました。介護保険サービスの利用は、訪問リハビリテーションや短期入所療養介護といった医療系のサービスの給付が増えた一方、施設介護サービスの利用が減りました。

■歳入 26億2,377万円



■歳出 25億7,540万円

